

令和4年度 上田市立塩田中学校 学校評価【最終報告】

学校目標	学校づくりの理念とめざす生徒の姿	総合評価					
1 充実した学習を積み上げる 2 たくましい心身を育てる 3 正しい道義心を伸ばす 4 豊かな心情を培う	☆生徒のよさを引き出し、可能性を広げる教育 ☆地域と共に歩む開かれた学校～しおだっ子応援団～ <めざす人間像> ふるさとに愛着と誇りを持ち、知・徳・体が調和し、社会的に自立した人間	○今年度もコロナ禍の対応が続く中、学校づくり理念の具現化を目指し、活動が制限される中でも生徒の願いや学びを大事にし、その都度相談・検討を重ねながら臨機応変に対応した。今後も「日常生活の充実」を大切に考え、社会的自立のために生徒が自分で選択・判断でき、さらに生徒の願いを引き出せるような機会を作り出していきたい。 ○「しおだっ子応援団」として、学習支援・環境ボランティア等で地域の方々にご支援・ご協力をいただき活動をすすめることができた。今年度も、コロナ禍の影響から直接交流できる機会に制限があったが、15年にわたり本校に寄りそってくださる地域の方々の思いを生徒・職員共に受け止め、これからも共に歩んでいきたい。そして、今後も交流の機会を継続し、「しおだっ子」として地域の一員である誇りを確かなものにしていきたい。					
	今年度の重点目標	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
	①自分の考えを、状況に応じて書いたり話したり表現する力を付ける。	○研究テーマ「主体的に学び、自らの考えを表現できる生徒の育成～授業のUD化とICT機器の効果的な活用～」のもと、積極的にICT機器を活用し、だれにでもわかりやすい授業実践を工夫した。生徒一人一人の意見や考えが表現できる場を設定することで、表現する力が育ってきた。		○			○各調査結果やアンケートから生徒の実態や様子を把握し、軽微な事柄でも大切に受け止め、丁寧に対応していく。 ○自らの考えを発表できる場を積極的に設定し、友だちと共に学び合う主体的に対話的な学びを導く授業展開をさらに工夫していく。また、こうした実践を継続し、自己有用感を高められる教育活動に努める。
	②目標達成のために、最後まで粘り強く取り組む態度を育む。	○素直で真面目な生徒が多く、あいさつや清掃、合唱など、何事にも意欲的に取り組んだ。また、上学年の姿勢を手本としながら、多くの生徒が落ち着いた学校生活を送った。		○			○あいさつや清掃など「日常生活の充実」に重点をおく。引き続き、職員も積極的に取り組む姿勢が示されるよう努める。
	③すすんであいさつし、友や地域と共に物事に取り組める。		○				

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
学校教育	学習指導	課題が明確で生徒が活躍する授業	学習問題が明示され、生徒の活動の場が工夫されているか	○ユニバーサルデザイン化に基づいた『どの生徒にもわかる授業づくり』の研修(年7回)やICT機器を積極的に活用した授業実践、教材研究の情報共有などにより、教師の授業力向上につなげた。 ○欠席者(出席停止など)へのリモート授業(授業配信・端末持ち帰り)を積極的に実施した。 △「家庭学習の取り組み」について、アンケート等を実施して実態を把握し、より主体的な取り組みから質の向上につなげられるよう、家庭学習の内容や方法等について見直しを検討した。		○			○GiGAスクール構想に基づいた「タブレット端末を活用した授業づくり」のさらなる充実をめざし、研修や授業実践を重ね、生徒の主体的・対話的な学習につなげられるよう努める。また、リモート授業(授業配信)について、さらに内容を充実させられるよう努める。
		個に応じた学習	個々の生徒への配慮と支援が適切に行われているか			○			○「家庭学習」について、アンケート結果の分析や生徒の実態の考察、より良い家庭学習のあり方について検討した内容等から、新たな家庭学習を提案・実践する。
		教師の研修	教師の授業準備や授業展開は適切か		○				
		家庭学習の充実	生徒の計画に基づき授業とリンクした家庭学習ができていますか			○			
	生徒指導	適切な生徒理解	生徒の話をじっくり聞いて理解しようとしているか	○日常的な生徒対応やアンケート等から、生徒指導・生徒支援の事案について早期の把握に努めた。把握した案件は、学年や係を中心にチーム体制を整えながら対応した。また、必要に応じて外部機関との連携を図り、それぞれの状況に応じた支援・指導につなげた。 △「自転車の乗り方などの交通マナー」「SNSの利用の仕方」等、地域や保護者の協力をいただきながら改善に努めた。	○				○学校の様子や生徒の実態を迅速かつ確につかめるよう、日常的なコミュニケーションを重視する。また、事案の軽重を問わず「学年や係などのチーム体制」や「学校と家庭との連携」を意識した対応を継続する。 ○職員自身の人権感覚を磨くため、非違行為防止研修等に継続して取り組む。また、生徒が安心して相談できるサポート体制づくりにつなげられるよう努める。
		生徒に寄り添った支援	状況をふまえた適切な支援が行われているか			○			
		心の内面に入り込んだ指導	個々の良さを認めながら生徒一人一人との対話が行われているか			○			
		状況に応じた生徒の心に落ちる指導	チーム体制で、一貫性のある指導が行われているか			○			
	生活指導	自信をもち、友や地域とつながる挨拶	挨拶の指導目標と手だてを明確にして取り組んでいるか	○学校生活の改善したい部分について積極的に意見を出し合い、生徒会で話し合いながら、見直していくと取り組む姿も見られた。また、授業の2分前着席や部活動の下课時間を呼びかけるなど、お互いに時間を意識して行動している生徒が多い。 △学校の落ち着いた雰囲気に乗れない生徒も若干見られた。	○				○生徒会が重点をおく「日常生活の充実」と連携しながら、「地域とつながる挨拶」や「自らを磨く無言清掃」などの実現に向けて、生徒たちが自主的に取り組めるよう支援を継続する。 ○異学年との協働から、お互いの良さに気づき、学び合いながら共に成長できる塩田中の伝統を引き継いでいけるよう努める。
		自らを磨く無言清掃と美しい校舎	黙想で始まり時間いっぱい無言で清掃が行われているか			○			
		けじめのある時間厳守	チャイムで始まりチャイムで終わる授業・活動になっているか			○			
	教育課程	心を響かせる歌声	生徒が主体的に合唱活動に取り組める計画・支援が行われているか	○コロナ禍で制限されがちな合唱活動ではあったが、可能な範囲で合唱にふられる機会をつくれるよう努めた。		○			○環境ボランティアの方々のご支援のもと、花づくりが生徒の主体的な活動として更に定着していくよう計画的な運営を継続する。
美しさを感じる心を育てる花壇造り		環境ボランティアと連携して花壇運営が計画的にされているか	○しおだっ子応援団の方のご協力をいただきながら、一年を通して学校花壇活動を充実させることができた。多くのきれいな花に囲まれ、FBCでは優秀賞を獲得することができた。		○			○努力する過程を大切に、生徒たちが意欲をもって主体的に取り組める部活動運営に努める。また、部活動の「地域移行」を視野に入れながら、地域との連携を図っていく。	
心身を鍛え技を磨く部活動		目的意識を持ち、生徒が主体的に取り組む部活動運営が行われているか			○				
学校運営	地域との連携	積極的な授業公開と学習支援ボランティアの活用	開かれた授業、地域ボランティアの活用がされているか	○学習支援(数学・環境整備(花づくり)・行事支援(1年塩田めぐり、2年職場体験)・スポーツ文化活動支援(部活動)等、ボランティアの方々には様々な場面で生徒に寄りそったご支援をいただき、今年度も地域連携の充実が図られた。		○			○しおだっ子応援団の創設から長い間ボランティアにご協力くださっている地域の方々への思いにふれ、今後も連携して環境整備や学習支援等を継続的に行っていく。また、学校HPやご便りなどによる積極的な配信に努めていく。
		開かれた学校づくり	学校だよりや学年だより、ホームページ等で学校からの情報が発信できているか		○				